



協 自 自
調 律 主

次代を担う若人

筑 西

久留米市立筑邦西中学校
学校だより 4-21号
令和4年12月14日
文責 校長 古賀 一英

2 学年修学旅行 京都を満喫！

12月3日（土）・4日（日）・5日（月）の2泊3日で2学年修学旅行を実施しました。出発前は、感染症の拡大をたいへん心配しましたが、体調不良やけがの生徒も出ずに、無事に帰校することができました。

京都市内は、週休日だったことや海外からの観光客の受け入れも始まっていることから4月の3年生の修学旅行時とは様変わりをしていました。

そのような中、2日目は班別自主研修を実施し、GPS付きのスマートフォンを各班持って、自分たちの計画をもとに行動してきました。慣れない京都市内を、ガイドブックを使いながら、バス停を探したり目的地までの時間を計算したりと、班のメンバーで協力し課題を解決してきたようです。

この修学旅行の目的は、次のとおりでした。

- ・日本文化の象徴でもある京都・奈良を訪ね、その文化を感じ、見聞を広める。
- ・非日常の集団生活の中で、自律心や協調性を育み、お互いを思いやる仲間づくりを行う。

2学年にとって、この修学旅行をきっかけとし、「夢への挑戦」に向けて大きく成長してくれることを期待しています。



地域行事への参加の大切さ

令和となり未知のウィルスである新型コロナウイルス感染症の流行が始まりました。そして、学校の教育活動をはじめ、社会経済活動もストップしてしまいました。同様に、地域行事も不要不急の外出を避けるという観点から、自粛せざるを得ない状況に追い込まれていきました。

今年は、修学旅行、文化発表会等これまで自粛してきた行事を実施でき、生徒たちの大きな成長のきっかけとすることができたと思います。このことは、地域行事についても同じで、お子様たちが活躍できる場や人とのつながりを実感できる場を、各地域で工夫して設定し、お子様の成長を支えることができるように努力していただいています。下記の「安武健康マラソン」や「鬼夜」はまさにそのような場です。お子様の成長遂げることができる機会は、学校だけでなく自分たちが住む地域の中にもたくさんあります。是非、親子で地域行事に参加して欲しいと思います。

なお、このような大切な行事の実施にあたっては、感染対策が重要であることは言うまでもありません。現在でも、重症者や亡くなられる方もいる現実を忘れてはいけません。私達の周りには、不安を抱えている方々もいることをしっかり受け止めて行動して欲しいと思います。

第37回安武健康マラソンで快走！

12月11日(日)に第37回安武健康マラソンが、3年ぶりに開催されました。中学校からは、100名を超える生徒がマラソンの部と駅伝の部に参加しました。

また、PTA役員や運営ボランティアに応募していただいた保護者の方々も、受付や順位の確認、参加賞の配布等にご協力をいただきました。地域の方々には、おにぎりや豚汁を振る舞っていただきました。

生徒たちは、河川敷の強風の中、快走しました。
＜中学生男子の部＞優勝 高畑 ひかり（陸上部）
＜中学生女子の部＞優勝 藤本 茉優（陸上部）
＜中学生駅伝男子の部＞優勝 男子ソフトテニス部
＜中学生駅伝女子の部＞優勝 陸上部（2・3年チーム）



3年ぶりに1/7『鬼夜』が開催されます

令和5年1月7日(土)の大善寺玉垂宮にて、『鬼夜』が3年ぶりに開催されます。コロナ禍になる前は、祭事の中で「鐘」や「太鼓」を叩く役割として中学生も参加していました。今回にも、先日、1・2年生には案内の配布をしております。

日本三大火祭りの一つとして、国指定重要無形文化財にも指定されているお祭りです。

是非、皆さんに積極的に参加して欲しいと思います。

